

# 平成29年度第3回甲賀市下水道審議会 次 第

日 時：平成30年2月14日（水）

午後2時00分から

場 所：甲賀市役所別館1階 会議室101

## 甲賀市市民憲章唱和

わたしたちは「みんながつくる住みよさと活気あふれる甲賀市」を目指して、この憲章を定めます。

あふれる愛に あなたも仲間  
いろどる山河と 生きいき文化  
こぼれる笑顔に 応える安心  
うみだす活力 受けつぐ伝統  
かがやく未来に 鹿深の夢を

### 1. 開会のあいさつ

### 2. 議 題

- ①平成29年度甲賀市下水道事業会計決算見込について
- ②平成30年度甲賀市下水道事業会計予算案について
- ③地域再生計画（汚水処理施設整備交付金）の事後評価について

### 3. 会議内容の公開、非公開について

### 4. 閉会のあいさつ

## 平成 29 年度甲賀市下水道事業会計決算見込の概要

平成 29 年度の収益的収支については、水洗化世帯の増加や事業者の排水量の増加により、使用料収益は増加傾向で推移し、約 2 億 5 千万円の黒字を見込んでいます。機械設備の老朽化が進んでいることから、適切な下水処理のための施設維持管理を実施しました。

また、資本的収支については、甲賀工業団地地区などの面整備や、長野地区の下水道整備、希望ヶ丘地区の下水道管更生などを実施し、収入を約 15 億 2 千万円、支出を約 28 億円と見込んでいます。資本的収入が資本的支出額に不足する額約 12 億 8 千万円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資金、当年度分損益勘定留保資金で補てんします。

## ○収益的収支（汚水进行处理するための財源と費用）

決算見込額	収入	4,096,000千円
	支出	3,847,000千円
	差引	249,000千円

## 【収入】

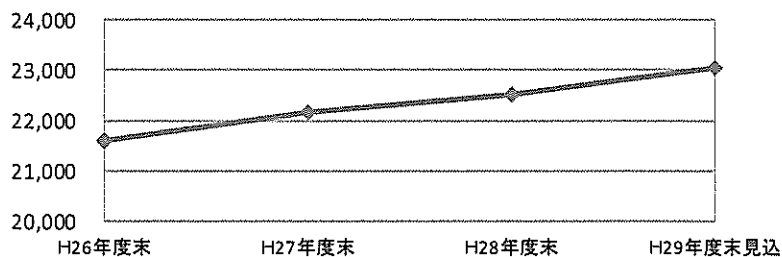
## ①使用料

公共	1,467,000千円
農排	132,000千円

## 接続件数の推移（単位：件）

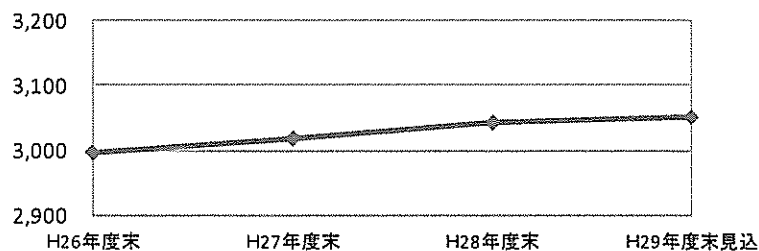
## 公共下水道

	件数
H26年度末	21,590
H27年度末	22,183
H28年度末	22,534
H29年度末見込	23,030



## 農業集落排水

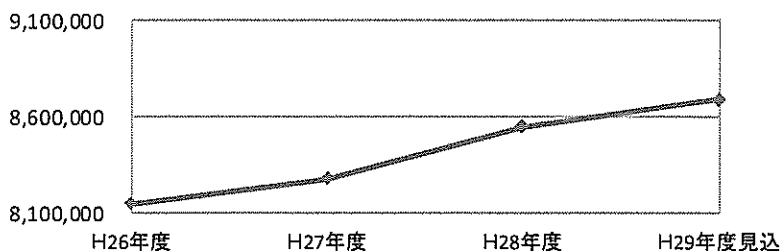
	件数
H26年度末	2,996
H27年度末	3,018
H28年度末	3,043
H29年度末見込	3,050



年間汚水量の推移 (単位：m<sup>3</sup>)

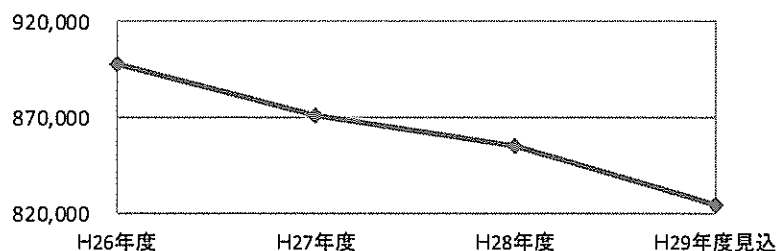
公共下水道

	汚水量
H26年度	8,148,384
H27年度	8,278,520
H28年度	8,549,081
H29年度見込	8,691,000



農業集落排水

	汚水量
H26年度	897,673
H27年度	870,810
H28年度	854,892
H29年度見込	825,000

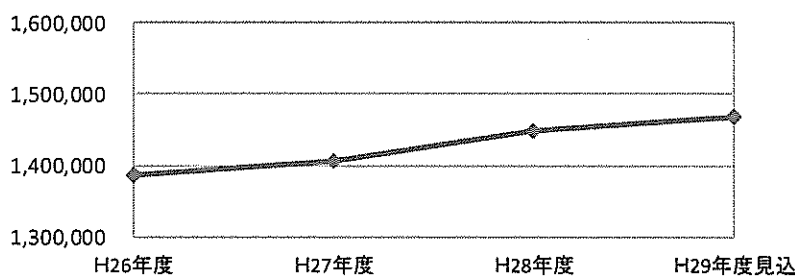


使用料収益の推移 (単位：千円)

公共下水道

	収入額
H26年度	1,385,993
H27年度	1,405,135
H28年度	1,448,749
H29年度見込	1,467,915

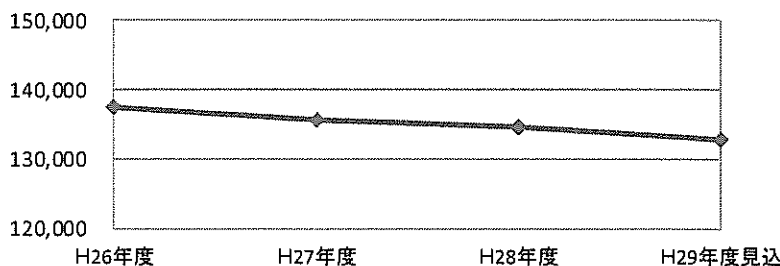
(H26・H27は現年度調定額)



農業集落排水

	収入額
H26年度	137,379
H27年度	135,734
H28年度	134,649
H29年度見込	132,764

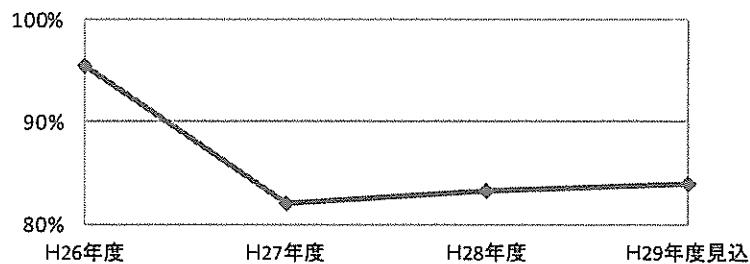
(H26・H27は現年度調定額)



## 使用料収納率の推移

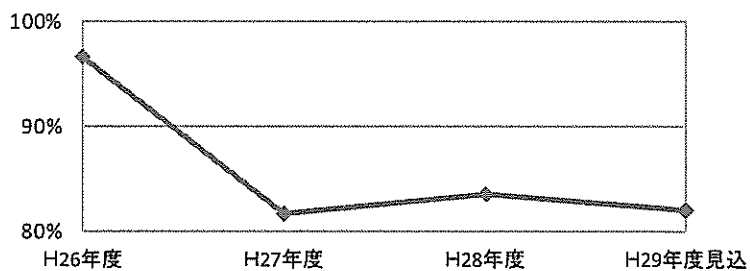
### 公共下水道

	収納率
H26年度	95.56%
H27年度	81.96%
H28年度	83.31%
H29年度見込	83.98%



### 農業集落排水

	収納率
H26年度	96.49%
H27年度	81.64%
H28年度	83.46%
H29年度見込	82.02%



### ②一般会計からの補助金等

公共	959,000千円
農排	453,000千円

### ③長期前受金戻入

公共	783,000千円
農排	263,000千円

### 【支出】（施設の維持管理等に係る経費）

#### ①委託料

公共	135,000千円
農排	100,000千円

#### ②修繕費

公共	22,000千円
農排	13,000千円

#### ③動力費

公共	34,000千円
農排	45,000千円

#### ④流域下水道維持管理負担金

公共	428,000千円
----	-----------

#### ⑤減価償却費

公共	1,720,000千円
農排	442,000千円

⑥企業債利息

公共	472,000千円
農排	81,000千円

○資本的収支（下水道施設を整備するための費用と財源）

決算見込額 収入	1,527,000千円
支出	2,802,000千円
差引	△1,275,000千円

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額1,275,000千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額53,883千円、過年度分損益勘定留保資金241,624千円、当年度分損益勘定留保資金979,493千円で補てんするものとする。

【収入】

①企業債

公共	498,000千円	(H28年度繰越含む)
----	-----------	-------------

②一般会計からの出資金

公共	525,000千円
農排	84,000千円

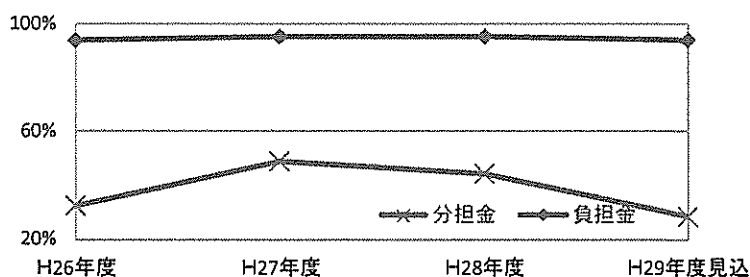
③受益者分担金及び負担金

公共	35,000千円
農排	40千円

分担金・負担金の収納率の推移

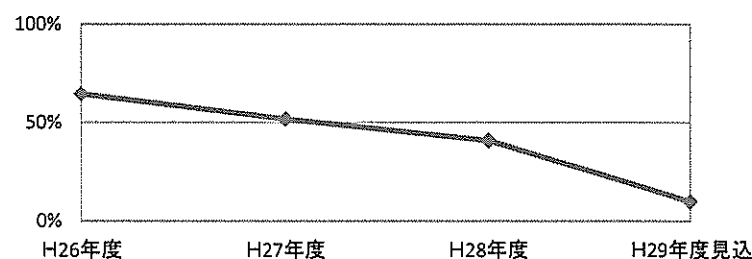
公共下水道

	分担金	負担金
H26年度	32.58%	93.67%
H27年度	48.71%	95.28%
H28年度	44.39%	95.14%
H29年度見込	28.61%	93.59%



農業集落排水

	分担金(滞納分)
H26年度	64.78%
H27年度	51.81%
H28年度	40.69%
H29年度見込	9.87%



④国庫補助金、県補助金

公共	383,000千円	(H28年度繰越含む)
----	-----------	-------------

【支出】（下水道管渠整備等の建設工事費用）

①委託料

公共 [汚水]	86,000千円
長野地区下水道面整備実施設計業務委託	
長野地区地質調査業務委託	
長野地区信楽第一汚水幹線実施設計業務委託	
長野地区信楽第一汚水幹線整備工事積算業務委託	
長野地区信楽第一汚水幹線設計管理業務委託	
貴生川地区公共下水道接続基本設計業務委託	
公共下水道土山オー・デュ・プールの実施設計の作成委託協定	
希望ヶ丘地区下水道管更生実施設計業務委託	
下水道現場技術業務委託	
公共 [浸水]	450千円
中央雨水幹線修正設計業務委託	

②工事費

公共 [汚水]	456,000千円
本綾野地区外下水道面整備工事	
貴生川西内貴地区下水道面整備工事	
長野地区下水道整備工事	
甲賀工業団地地区下水道面整備工事	
柑子地区下水道面整備工事	
甲南駅前地区下水道面整備工事	
葛木地区下水道面整備工事	
希望ヶ丘地区下水道管渠工事	
甲賀工業団地地区下水道マンホールポンプ設備工事	
甲南公共宝木中継ポンプ取替工事	
公共汚水ます設置工事	
池田団地地区外下水道舗装復旧工事	
水口地区下水道舗装復旧工事	
希望ヶ丘地区下水道舗装復旧工事	
公共 [浸水]	226,000千円
林口地区雨水幹線函渠整備工事	
貴生川雨水幹線整備工事	
甲南駅前線雨水管渠整備工事	
甲南駅前広場雨水管渠整備工事	

③会費負担金

公共 [浸水]	45,000千円
草津線甲南構内付近雨水排水管新設工事協定	

④流域下水道建設負担金

公共	79,000千円
----	----------

⑤企業債元金償還金

公共	1,523,000千円
農排	297,000千円

## 平成30年度甲賀市下水道事業会計予算（案）の概要

平成30年度の下水道事業は、水洗化世帯の増加により使用料収入は増加を見込んでいますが、多額の企業債の償還が続くため、財政収支計画に基づいて、適正な維持管理と効率的な整備を図り、経営の安定に努めます。

維持管理においては、終末処理場や、管渠等の維持管理を行うとともに、上下水道料金お客様センターの業務委託を継続し、更なる住民サービスの向上と収納率の向上を目指します。また、収益改善のために未水洗化世帯への普及啓発を進めるとともに、維持管理経費がかさむ原因となる不明水対策調査を実施します。

施設整備においては、概ね10年での概成を目標に長野地区の汚水幹線整備、甲賀工業団地地区など、未整備地区の整備を継続的に行うとともに、希望ヶ丘地区の下水道管更生工事、土山処理場の長寿命化対策工事を実施します。

## ○収益的収支（汚水を処理するための財源と費用）

予算要求額	収入	3,925,000千円
	支出	3,862,000千円
	差引	63,000千円

## 【収入】

## ①使用料

公共	1,490,000千円	（前年度比 +15,000千円）
農排	131,000千円	（前年度比 △2,000千円）

## ②一般会計からの補助金等

公共	875,000千円	（前年度比 △85,000千円）
農排	377,000千円	（前年度比 △77,000千円）

雨水処理、分流式下水道、流域下水道の建設、不明水の処理、高度処理、高資本費対策、下水道事業債（特別措置分）の償還に要する経費 等

## ③長期前受金戻入

公共	775,000千円	（前年度比 △14,000千円）
農排	244,000千円	（前年度比 △19,000千円）

建設改良費の財源とした国庫補助金、県補助金、受益者分担金及び負担金、受贈財産の減価償却見合い分

【支出】（施設の維持管理等に係る経費）

①委託料

公共 184,000千円（前年度比 +24,000千円）

農排 110,000千円（前年度比 △5,000千円）

処理場施設維持管理業務委託、マンホールポンプ維持管理業務委託、  
水質検査業務委託、管路施設清掃業務委託、緊急対応業務委託、  
ストックマネジメント計画策定のための調査業務委託 等

②修繕費

公共 18,000千円（前年度比 △14,000千円）

農排 25,000千円（前年度比 +1,000千円）

マンホールポンプ、管路施設、処理場施設修繕 等

③動力費

公共 35,000千円（前年度比 △4,000千円）

農排 51,000千円（前年度比 △1,000千円）

マンホールポンプ、処理場電気代

④流域下水道維持管理負担金

公共 463,000千円（前年度比 +23,000千円）

⑤減価償却費

公共 1,715,000千円（前年度比 △18,000千円）

農排 412,000千円（前年度比 △30,000千円）

建物、構築物、機械及び装置、施設利用権 等

⑥企業債利息

公共 447,000千円（前年度比 △31,000千円）

農排 70,000千円（前年度比 △11,000千円）

○資本的収支（下水道施設を整備するための費用と財源）

予算要求額 収入 1,802,000千円

支出 2,976,000千円

差引 1,174,000千円

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額1,174,000千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額36,000千円、過年度分損益勘定留保資金87,000千円、当年度分損益勘定留保資金1,051,000千円で補てんするものとする。



【収入】

①企業債

公共	538,000千円	(前年度比 △107,000千円)
農排	2,000千円	(前年度比 + 2,000千円)
流域下水道事業債、下水道事業債		

②一般会計からの出資金

公共	531,000千円	(前年度比 + 6,000千円)
農排	106,000千円	(前年度比 + 22,000千円)
流域下水道建設、下水道事業債(特別措置分)の償還、分流式下水道に要する経費等		

③受益者分担金及び負担金

公共	102,000千円	(前年度比 + 61,000千円)
----	-----------	-------------------

④国庫補助金、県補助金

公共	517,000千円	(前年度比 + 91,000千円)
農排	2,500千円	(前年度比 + 2,000千円)

【支出】(下水道管渠整備等の建設工事費用)

①委託料

公共[汚水]	128,000千円	(前年度比 + 45,000千円)
土山処理場長寿命化対策工事協定委託 長野地区信楽第一汚水幹線整備工事設計積算業務委託 信楽処理区事業計画変更業務委託 現場技術管理業務委託 等		
公共[浸水]	27,000千円	(前年度比 + 7,000千円)
水口中央雨水幹線整備設計業務委託 甲南駅前周辺雨水整備基本設計業務委託		
農排	6,000千円	(前年度比 + 5,000千円)
山内処理場機能強化事業調査設計業務委託 等		

②工事費

公共[汚水]	507,000千円	(前年度比 △172,000千円)
甲賀工業団地地区下水道面整備工事 甲賀工業団地地区下水道マンホールポンプ設備工事 希望ヶ丘地区下水道管渠工事 長野地区信楽第一汚水幹線整備工事 長野地区下水道面整備工事 等		

公共[浸水] 263,000千円 (前年度比 +51,000千円)  
 林口雨水幹線整備工事  
 貴生川雨水幹線整備工事  
 中央雨水幹線整備工事  
 行政関連施設雨水整備工事

③流域下水道建設負担金

公共 80,000千円 (前年度比 0千円)

④企業債元金償還金

公共 1,520,000千円 (前年度比 △3,000千円)

農排 306,000千円 (前年度比 +9,000千円)

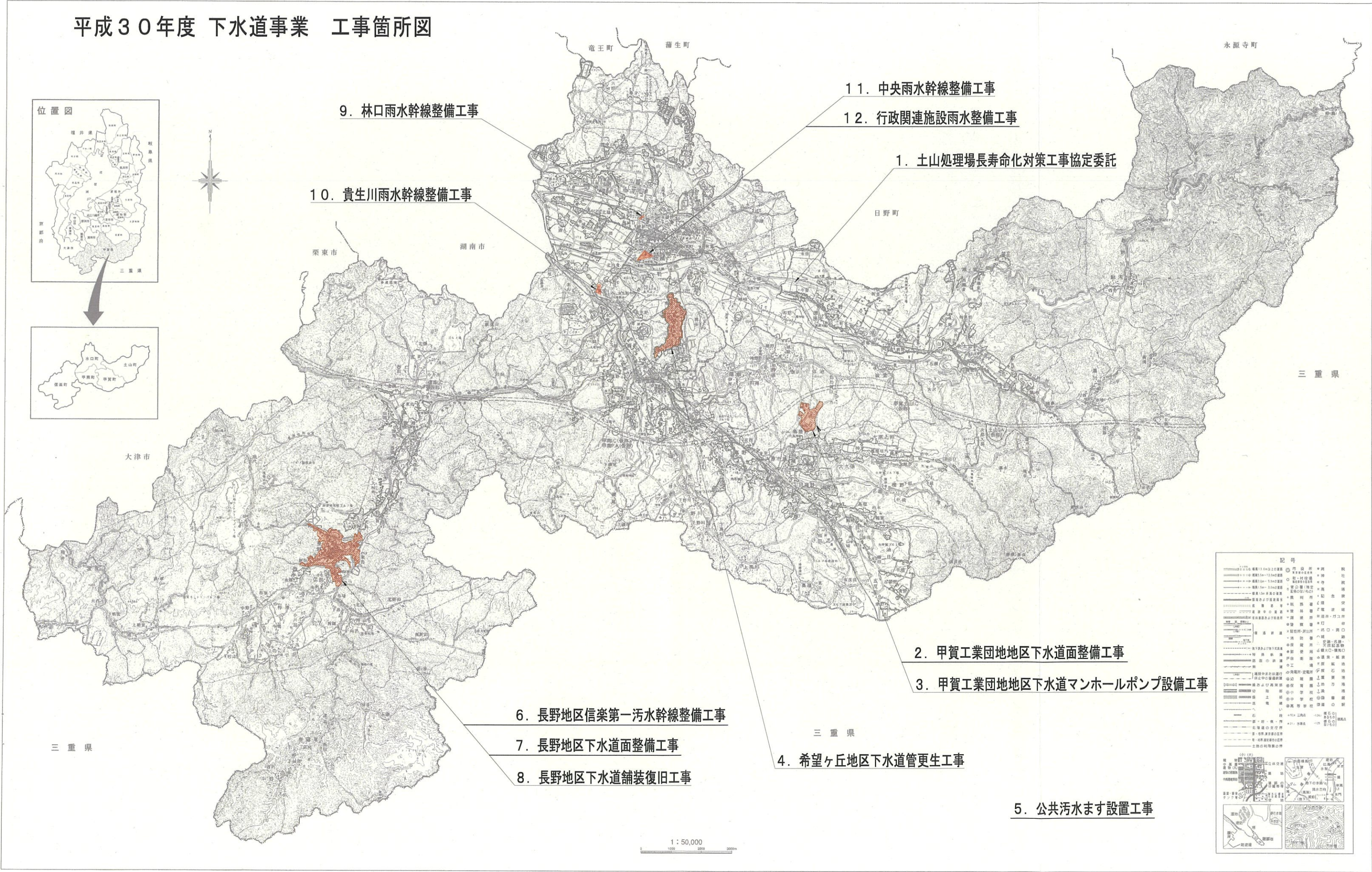
○一般会計繰入金の前年度比較 (収益的收入、資本的收入)

	H29 (決算見込額)	H30 (予算要求額)	増減
公共	1,484,000千円	1,406,000千円	△78,000千円
農排	537,000千円	483,000千円	△54,000千円
合計	2,021,000千円	1,889,000千円	△132,000千円

平成30年度 下水道事業 工事等箇所一覧

	補助名	町名	番号	工事名	平成30年度 事業量	施工年度				
						H30	H31	H32	H33	H34
汚水	社会資本整備総合交付金	土山	1	土山処理場長寿命化対策工事 協定委託	電気・機械設備					
			甲賀	2	甲賀工業団地地区下水道面整備工事 (H28～)	開削工φ100～200 L=1213m				
		3		甲賀工業団地地区 下水道マンホールポンプ設備工事 (H28～)	マンホールポンプ 一式					
		甲南		4	希望ヶ丘地区下水道管更生工事 (H26～)	管更生工φ200 L=700m 蓋取替φ600 一式		延伸 →		
		全市	5	公共汚水ます設置工事	開削工ます設置 90箇所					
	地方創生汚水処理施設 整備推進交付金	信楽	6	長野地区信楽第一汚水幹線整備工事 (H27～)	推進工φ800 L=422m					
			7	長野地区下水道面整備工事 (H29～)	開削工φ150～200 L=1430m 推進工φ200 L=20m					
			8	長野地区下水道舗装復旧工事 (H30～)	舗装工 A=1022㎡					
雨水	防災・安全社会資本整備交付金	水口	9	林口雨水幹線整備工事	開削工BOX□2000 L=70m					
			10	貴生川雨水幹線整備工事	開削工BOX □1200-3500 L=7m L型水路 L=16m					
			11	中央雨水幹線整備工事	開削工BOX□1400 L=200m					
			12	行政関連施設雨水整備工事	開削工□1000 L=150m					

# 平成30年度 下水道事業 工事箇所図



記号	
	主要幹線 (200φ)
	主要幹線 (150φ)
	主要幹線 (100φ)
	主要幹線 (50φ)
	主要幹線 (30φ)
	主要幹線 (15φ)
	幹線 (200φ)
	幹線 (150φ)
	幹線 (100φ)
	幹線 (50φ)
	幹線 (30φ)
	幹線 (15φ)
	マンホールポンプ (200φ)
	マンホールポンプ (150φ)
	マンホールポンプ (100φ)
	マンホールポンプ (50φ)
	マンホールポンプ (30φ)
	マンホールポンプ (15φ)
	マンホール
	マンホール (蓋)
	マンホール (蓋・箆)
	マンホール (蓋・箆) (200φ)
	マンホール (蓋・箆) (150φ)
	マンホール (蓋・箆) (100φ)
	マンホール (蓋・箆) (50φ)
	マンホール (蓋・箆) (30φ)
	マンホール (蓋・箆) (15φ)
	マンホール (蓋・箆) (200φ)
	マンホール (蓋・箆) (150φ)
	マンホール (蓋・箆) (100φ)
	マンホール (蓋・箆) (50φ)
	マンホール (蓋・箆) (30φ)
	マンホール (蓋・箆) (15φ)
	マンホール (蓋・箆) (200φ)
	マンホール (蓋・箆) (150φ)
	マンホール (蓋・箆) (100φ)
	マンホール (蓋・箆) (50φ)
	マンホール (蓋・箆) (30φ)
	マンホール (蓋・箆) (15φ)
	マンホール (蓋・箆) (200φ)
	マンホール (蓋・箆) (150φ)
	マンホール (蓋・箆) (100φ)
	マンホール (蓋・箆) (50φ)
	マンホール (蓋・箆) (30φ)
	マンホール (蓋・箆) (15φ)

1:50,000

## 甲賀市地域再生計画の事後評価について

## 1. 下水道整備に係る補助金と整備計画

汚水処理施設整備交付金・地域創生汚水施設整備推進交付金は、内閣府から地域再生法に基づく地域再生計画の認定を受けることにより、国土交通省、農林水産省、環境省所管の汚水処理施設整備の補助金を地域が自主性・裁量性の高い資金として活用できる交付金です。

当交付金を活用するためには、目標や期間、実施する事業内容を取りまとめた地域再生計画を作成することになっています。

## 2. 地域再生計画の事後評価について

地域再生計画は、事業期間の終了後、計画時に設定した目標の達成状況について、事後評価を行い、その結果を公表することとされています。

甲賀市では、第三者機関である下水道審議会において、目標達成状況の確認及び評価、必要に応じて適切な措置などの提言をいただいています。

## 3. 事後評価項目

地域再生計画に記載した数値目標の実現状況  
事業の進捗状況

## 4. 今回事後評価が必要な計画内容

## 【計画の名称】

里山の自然と人が共生する快適なふるさとまちづくり再生計画

## 【計画の期間】

平成23年度～平成28年度(6年間)

## 【計画の目標】

(目標1) 汚水処理施設整備の促進(農業集落排水施設、浄化槽、公共下水道を整備し汚水処理人口普及率の向上を図る。)

(目標2) 信楽町における人口減少の抑制

## 【計画の成果目標(定量的指標)】

(目標1) 汚水処理人口普及率92%(平成21年度末)から94%(平成28年度末)に向上させる。

(目標2) 平成22年4月1日現在 13,179人／平成28年度末 13,000人の維持

## 5. 定量的指標の定義及び算定式と計画値・実績値

### ① 汚水処理人口普及率

下水道を利用できる人口(人) / 総人口(人)

《計画》

当初現況値(H21末) 92%(87,732人 / 94,947人)

最終目標値(H28末) 94%

《実績》

最終実績値(H28末) 96%(87,473人 / 91,587人)

### ② 信楽町の人口

《計画》

当初現況値(H21末) 13,179人

最終目標値(H28末) 13,000人

《実績》

最終実績値(H28末) 11,947人

## 6. 事業区域

- ・農業集落排水施設 甲賀市信楽町 上朝宮、下朝宮、宮尻地区
- ・浄化槽(個人設置型) 甲賀市信楽町 長野、神山、江田、田代、柞原、中野、杉山、小川、小川出、西、多羅尾地区の各一部
- ・公共下水道 甲賀市水口町名坂、北脇地区の各一部  
甲賀市甲南町池田団地地区の一部  
甲賀市信楽町長野、勅旨地区の各一部

## 7. 事業量

			《計画》	《実績》
・農業集落排水施設	管路施設	φ150~200	L=2,395m	L=2,395m
	処理施設		1箇所	1箇所
	ポンプ施設		8箇所	11箇所
・浄化槽(個人設置型)			43基	39基
・公共下水道	管路施設	φ75~800	L=4,247m	L=4,583m

## 8. 事業費

・農業集落排水施設	《計画》	610,000千円(うち、交付金 305,000千円)
	《実績》	565,703千円(うち、交付金 282,851千円)
・浄化槽	《計画》	17,220千円(うち、交付金 5,687千円)
	《実績》	17,220千円(うち、交付金 5,687千円)
・公共下水道	《計画》	772,900千円(うち、交付金 385,200千円)
	《実績》	712,864千円(うち、交付金 349,836千円)
・合計	《計画》	1,400,120千円(うち、交付金 695,887千円)
	《実績》	1,295,786千円(うち、交付金 638,374千円)

(案)

地域再生計画（汚水処理施設整備推進交付金・地方創生汚水処理施設整備推進交付金）事後評価調書

都道府県名	滋賀県	事業実施主体	甲賀市	地域再生計画名	里山の自然と人が共生する快適なふるさとまちづくり再生計画					
計画期間	平成23年度～平成28年度	評価責任者	甲賀市下水道審議会会長 福西義幸							
①地域再生計画に記載した数値目標の実現状況	指標	基準値	中間目標値	事後評価	最終目標値の実現状況に関する評価					
	指標 1	汚水処理施設整備の促進 (汚水処理人口普及率の向上)	92%	年度 H22 中間実績	94%	94%	最終実績	96%	○	目標どおり汚水処理人口普及率の向上が図れた。
	指標 2	信楽町の人口減少の抑制	13,179人	H22		13,000人	H28	11,947人	×	目標どおりの人口維持はできなかった。
	指標 1									
	指標 2									
②地域再生計画に記載した数値目標以外の波及効果の実現状況										
③事業の進捗状況	事業名	計画	中間年度 (H)	最終実績	事業の進捗状況に関する評価					
	公共下水道事業（整備延長）	管路施設 (φ75~800) L=4,247m		管路施設 (φ75~800) L=4,583m	計画どおり整備ができたことで、汚水処理人口普及率の向上に寄与した。					
	農業集排水事業 (整備延長、処理場)	管路施設 (φ150~200) L=2,395m 処理施設 1箇所		管路施設 (φ150~200) L=2,395m 処理施設 1箇所	信楽町上朝宮地区、下朝宮地区、宮尻地区の整備が完了したことで、市内の集落排水事業が完了し、汚水処理人口普及率の向上に寄与した。					
	浄化槽事業（個人設置型）	ポンプ施設 8箇所 43基		ポンプ施設 11箇所 39基	浄化槽設置を推進したことにより、設置基数は達成できなかったが、人槽による整備人口は達成でき、汚水処理人口普及率の向上に寄与した。 (計画:5人槽×33基+7人槽×10基=235人、実績:5人槽×14基+7人槽×23基+10人槽×2基=251人)					
	環境教育の推進と環境保護	地域の子供たちが生態観察を体験することで自然や環境保護の関心を高める。また、信楽町で減少傾向にあるササユリの保全活用を実施し、地域の里山の再生を図る。			朝宮地域で毎年、稚鮎の放流を実施し、里山の再生への取り組みを進めている。					
④評価方法	下水道の啓発活動	毎年10月の「下水道の日」にあわせ、広報誌に記事掲載し、下水道の適切な利用と接続の啓発を実施した。また、下水道への接続については、地区ごとに訪問啓発を実施した。			「下水道の日」にあわせ、広報誌に記事掲載し、下水道の適切な利用と接続の啓発を実施した。また、下水道への接続については、地区ごとに訪問啓発を実施した。					
	公共下水道事業（特環含む）	当交付金を活用しない公共下水道事業も並行して事業を実施する。			当交付金以外にも社会資本整備総合交付金を活用し、公共下水道整備を推進したことにより、汚水処理人口普及率の向上に寄与した。					
	浄化槽設置整備事業（個人設置型）	当交付金を活用しない浄化槽設置整備事業（個人設置型）も並行して事業を実施する。			当交付金以外にも循環型社会形成推進交付金を活用し、浄化槽設置を推進したことにより、汚水処理人口普及率の向上に寄与した。					
⑤事後評価の公表方法	甲賀市下水道審議会	事業進捗や目標の実現状況を評価。								
	甲賀市ホームページ	に掲載。								
⑥計画全体の総合評価										
⑦今後の方針等										
					市内における普及率の向上及び水流化を一層進めるため、平成29年度から新たな地域再生計画に基づき公共下水道事業及び浄化槽設置整備事業を実施し、今後も継続的に汚水処理施設整備を進めていく。					

# 甲賀市地域再生計画 位置図

(黒字:計画 赤字:実績)




朝宮地区農業集落排水施設事業区域	実績
管路施設 φ150~200 L=2,395m	L=2,395m
処理施設1箇所 ポンプ施設8箇所	ポンプ施設11箇所
事業期間 H23~H26	事業期間 H23~H26
事業費 610,000千円	事業費 565,703千円
(うち交付金 305,000千円)	(うち交付金 282,851千円)

公共下水道事業区域	実績
管路施設 φ200~250 L=1,800m	L=1960.86m
事業期間 H26~H28	事業期間 H26~H27
事業費 150,000千円	事業費 131,752千円
(うち交付金 75,000千円)	(うち交付金 65,875千円)

公共下水道事業区域	実績
管路施設 φ75~200 L=1,820m	L=2004.8m
事業期間 H26~H28	事業期間 H26~H27
事業費 150,000千円	事業費 135,330千円
(うち交付金 75,000千円)	(うち交付金 61,924千円)

公共下水道事業区域	実績
管路施設 φ800 L=627m	L=616.6m
事業期間 H26~H28	事業期間 H27~H28
事業費 472,900千円	事業費 445,782千円
(うち交付金 235,200千円)	(うち交付金 222,036千円)

浄化槽(個人設置)設置事業区域	実績
合併浄化槽 43基	39基
事業期間 H23~H28	事業期間 H23~H28
事業費 17,220千円	事業費 17,220千円
(うち交付金 5,687千円)	(うち交付金 5,687千円)

凡例	
	公共下水道事業区域
	農業集落排水事業区域
	浄化槽(個人設置)事業区域

